

2023（令和5）年度

1日[\*]

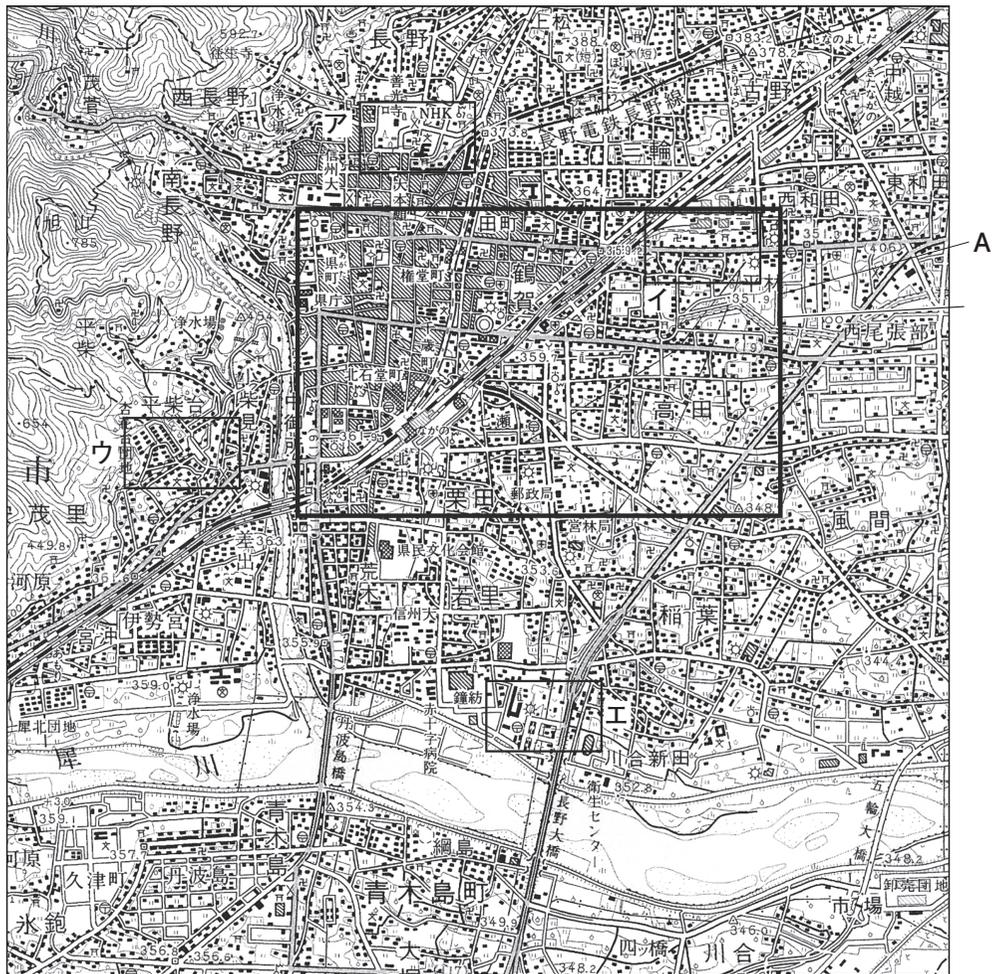
**地理歴史（地理A・B共通）**

**注 意**

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は32ページ、**①**、**②**、**③**、**④**の4題から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は必ず**黒色鉛筆**を使用し、**解答用紙**に記入すること。
6. すべての解答は、それぞれの解答欄の記号に**マーク**すること。
7. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
8. 解答に関係のない符号（? ✓など）や文字は記入しないこと。
9. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。

1 地図とその活用に関して、以下の問に答えよ。

問1 次の図1は、長野市付近を示した1998年発行の地形図であり、次ページの図2は、図1中にAで示した範囲の最近の様子を示した地理院地図である。図1と図2を見比べて地域の変化を読み取った文として最も適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。



(国土地理院発行 5万分の1地形図〔原寸、一部改変〕)

図1



(地理院地図により作成)

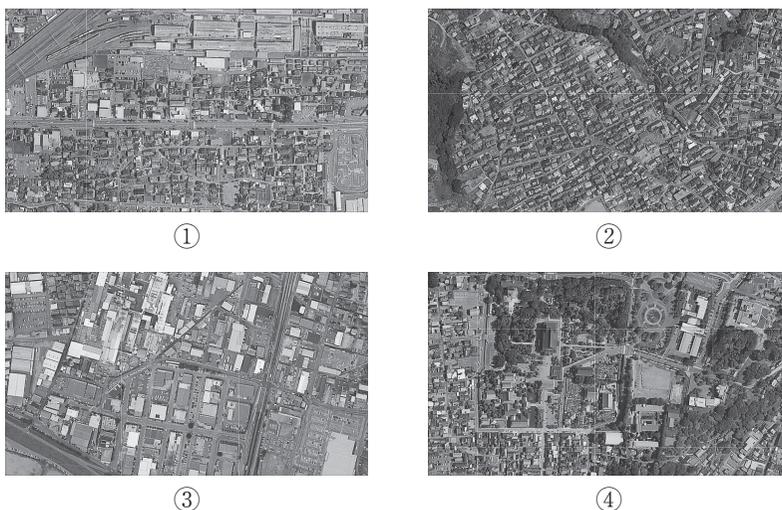
図2

- ① 長野駅から北東に伸びていた2本のJR線のうち、1本が廃線となっている。
- ② 県庁に隣接していた市役所が、長野駅の北東に移転している。
- ③ 長野駅の南部や東部にみられた農地のほとんどが、建物用地に変わっている。
- ④ 鉄道をまたいで東西に延びる道路が、新たに国道19号に指定されている。

問2 1997年以降に新たに採用された地図記号のうち、図2中に示されていないものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- |         |         |
|---------|---------|
| ① 電子基準点 | ② 図書館   |
| ③ 博物館   | ④ 老人ホーム |

問3 次の図3は、国土地理院が公開している航空写真であり、①～④は、図1中のア～エのいずれかの地区を撮影したものである。アの地区に該当するものを、図3中の①～④の中から1つ選べ。



撮影年は2010年。

(地理院地図により作成)

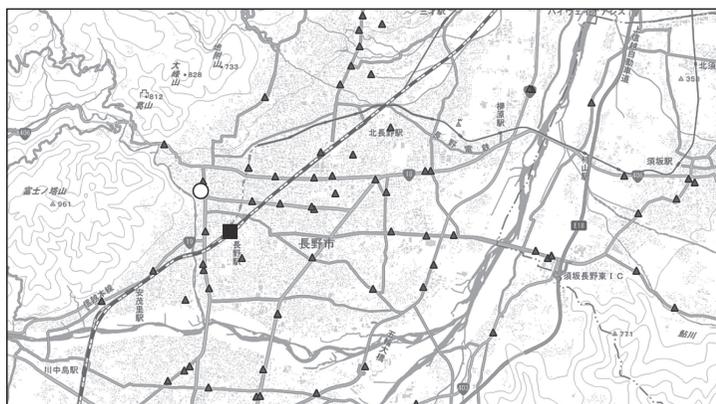
図3

問4 次のページの図4中のカ～クは、図1に示した長野市付近におけるガソリンスタンド、集客施設\*、避難施設のいずれかの分布を示したものである。施設名とカ～クの組合せとして最も適切なものを、次の①～⑥の中から1つ選べ。

\*アトラクションや展示会など催事が開催できる施設、興業やスポーツなどを観覧できる施設など。

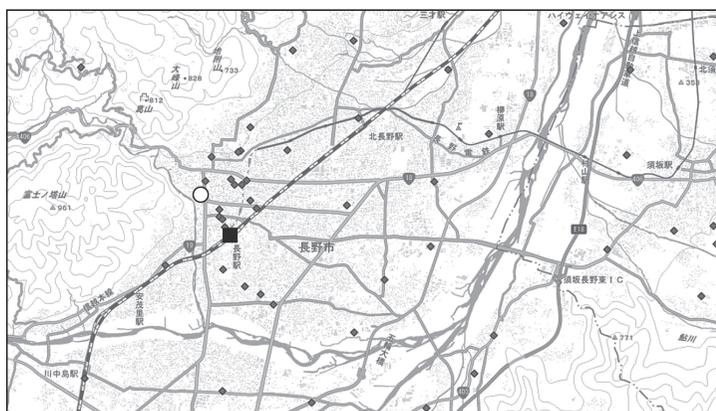
	①	②	③	④	⑤	⑥
ガソリンスタンド	カ	カ	キ	キ	ク	ク
集客施設	キ	ク	カ	ク	カ	キ
避難施設	ク	キ	ク	カ	キ	カ

力



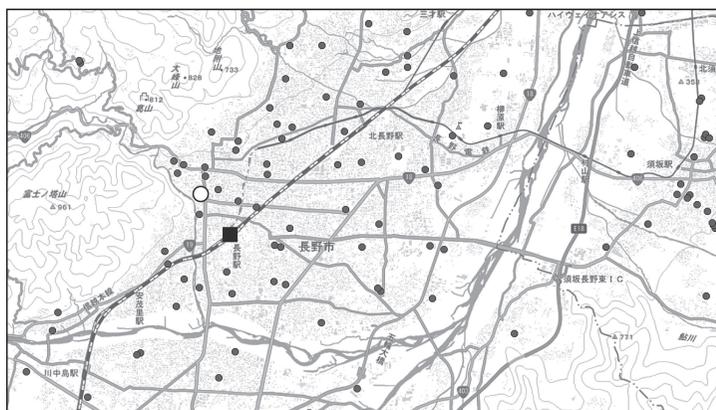
○ 長野県庁  
 ■ 長野駅

キ



○ 長野県庁  
 ■ 長野駅

ク



○ 長野県庁  
 ■ 長野駅

(国土数値情報により作成)

図 4

問5 次の文章中の空欄 **サ** にあてはまる語句として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

日本の都市は、さまざまな歴史的経緯を背景として形成されてきた。  
 図1・2で示した長野市は、**サ** に起源を持つ都市である。

- ① 鉾山都市      ② 湯治場      ③ 門前町      ④ 城下町

問6 現在、国土地理院が発行している地形図と地勢図は、いずれも460mm×580mmのサイズをもつ紙の地図であり、縮尺に応じて1枚の地図に描くことのできる範囲はおおよそ固定されている。このことについて述べた次の文章中の空欄 **タ** ・ **チ** にあてはまる数値の組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

図1で用いた縮尺5万分の1の地形図1枚に描かれている範囲は、2万5千分の1地形図のほぼ **タ** 枚分の広さで、20万分の1地勢図1枚の **チ** 分の1に相当する。

	①	②	③	④	⑤	⑥
タ	2	2	2	4	4	4
チ	4	8	16	4	8	16



**2** 世界の気候と植生・土壌に関して、以下の間に答えよ。

問1 次の図1は、次ページの図2中の破線 **a** と **b** の **イ**～**エ**地点における1月と7月の平均気温を、それぞれ **ア**地点との偏差\*で示したものである。**b**の7月に該当するものを、図1中の①～④の中から1つ選べ。

\* (各地点の平均気温 - **ア**地点の平均気温) で算出される。

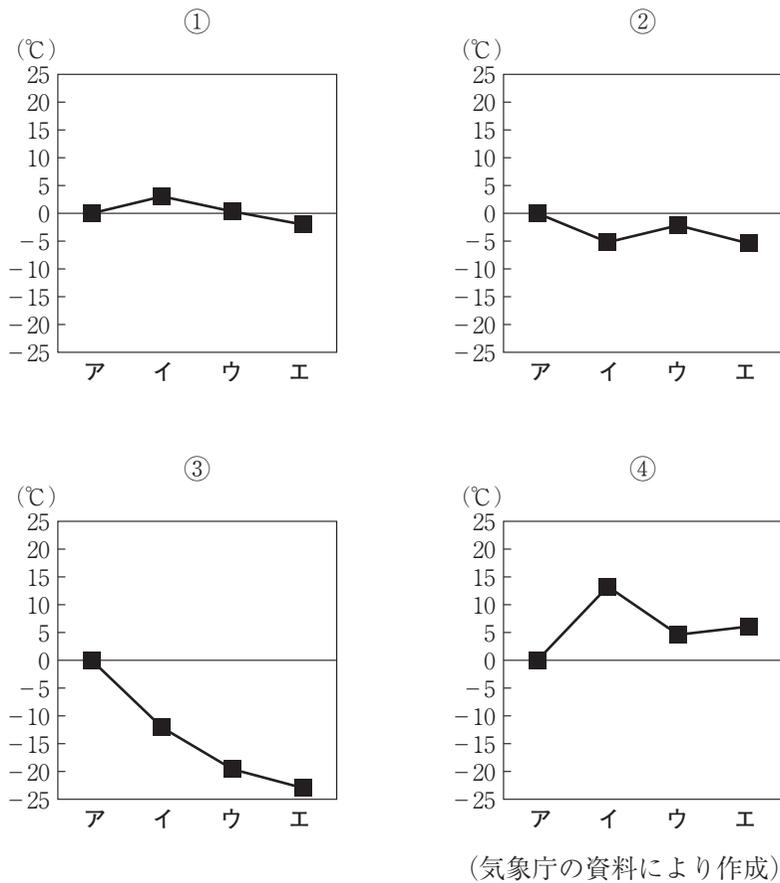


図1

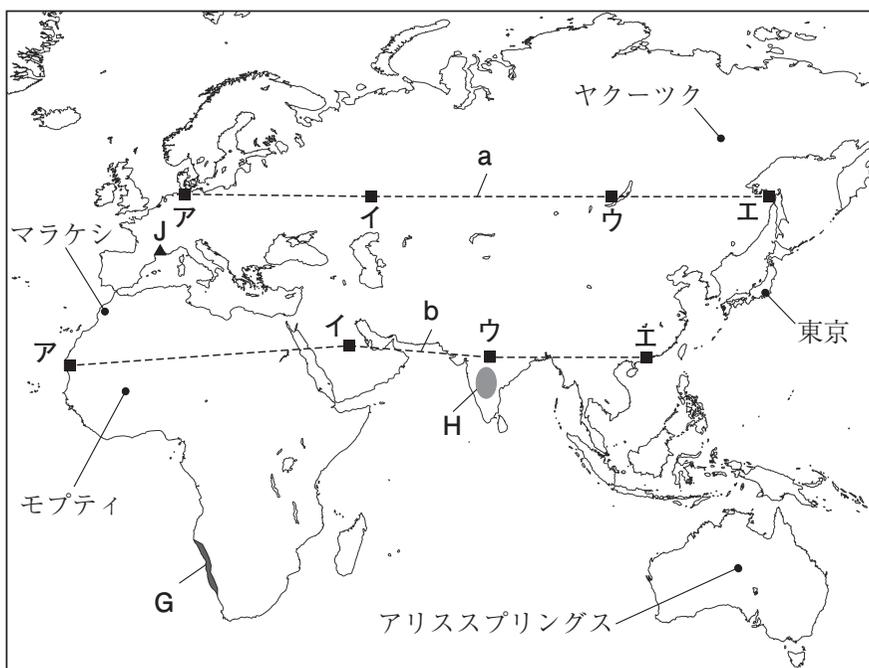


図2

問2 次の表1中のEとFは、図2中に示したマラケシとモプティのいずれかの地点における1月と7月の月降水量を示したものである。表1について述べた文として最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

表1

(単位：mm)

	1 月	7 月
E	25.1	1.4
F	0.0	140.6

(気象庁の資料により作成)

- ① Eの1月の降水量は、亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)の影響を受けている。
- ② Eの7月の降水量は、熱帯収束帯(赤道低圧帯)の影響を受けている。
- ③ Fの1月の降水量は、亜熱帯高圧帯(中緯度高圧帯)の影響を受けている。
- ④ Fの7月の降水量は、亜寒帯低圧帯の影響を受けている。



問6 次の表2は、図2中に示したヤクーツク、アリスプリングス及び東京の年降水量を示したものである。東京に対して、ヤクーツクとアリスプリングスはともに年降水量が著しく少なくなっているにも関わらず、ヤクーツクの周辺には森林が発達している。その理由について述べた下の文章中の空欄 **サ** ・ **シ** にあてはまる語句の組合せとして最も適切なものを、後の①～④の中から1つ選べ。

表2

	年降水量 (mm)
ヤクーツク	234.0
アリスプリングス	267.1
東京	1,598.2

(気象庁の資料により作成)

ヤクーツク付近では、蒸発量が少ないことに加えて、 **サ** が存在することで降水が地中深くに浸透することが妨げられるため、土壌中の水に恵まれる。ただし、冬季の気温低下が厳しいため、 **シ** 属などの落葉針葉樹が中心となる。

	①	②	③	④
<b>サ</b>	永久凍土	永久凍土	氷河堆積物	氷河堆積物
<b>シ</b>	カラマツ	モミ	カラマツ	モミ

問7 エルニーニョ現象やラニーニャ現象が発生すると、太平洋周辺地域の気象に大きな影響が及ぶことがある。エルニーニョ現象が発生した場合の影響について述べた文として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 太平洋西岸のインドネシアでは洪水、東岸のパルーでは森林火災が発生しやすくなる。
- ② 太平洋西岸のインドネシアと東岸のパルーでは、ともに洪水が発生しやすくなる。
- ③ 太平洋西岸のインドネシアと東岸のパルーでは、ともに森林火災が発生しやすくなる。
- ④ 太平洋西岸のインドネシアでは森林火災、東岸のパルーでは洪水が発生しやすくなる。

問8 次の図3中のPの地域では、2021年12月に死者・行方不明者が100名を超える大規模な気象災害が発生した。この気象災害について述べた文として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① サイクロンとよばれる強い熱帯低気圧により、高潮に見舞われた。
- ② スコールとよばれる集中豪雨により、各地で土砂崩れが発生した。
- ③ 寒気と暖気が接触し、トルネードとよばれる竜巻が多数発生した。
- ④ 北極方面より、ブリザードとよばれる猛烈な地吹雪が吹きつけた。

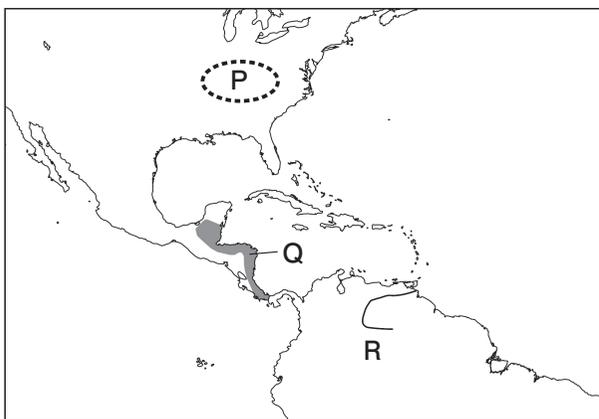


図3

問9 図3中のQの地域に広がる気候をケッペンの気候区分で示した場合最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① Af                      ② Aw                      ③ BS                      ④ Cw

問10 図3中のRの河川流域に広がる草原の呼称として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① セラード              ② セルバ              ③ パンパ              ④ リャノ

**3** ヨーロッパの産業と生活文化に関して、以下の問に答えよ。

問1 次の表1は、アイルランド、スイス、スウェーデン、フランスのいずれかについて、土地面積に対する耕地・樹園地、牧場・牧草地、森林の割合を示したものである。スイスに該当するものを、表1中の①～④の中から1つ選べ。

表1

(単位：%)

	①	②	③	④
耕地・樹園地	34.9	10.7	6.2	6.6
牧場・牧草地	17.4	27.5	1.1	59.0
森林	31.2	31.9	68.7	11.2

統計年次は2018年。

(『データブック オブ・ザ・ワールド2022年版』により作成)

問2 次の表2は、ヨーロッパ連合（EU）加盟国\*内における石炭の生産量上位5か国を示したものである。表2中のAに該当するものを、下の①～④の中から1つ選べ。

\*2020年に離脱したイギリスを含む。

表2

国	生産量（万トン）
A	6,338
チェコ	438
ドイツ	276
イギリス	258
スペイン	77

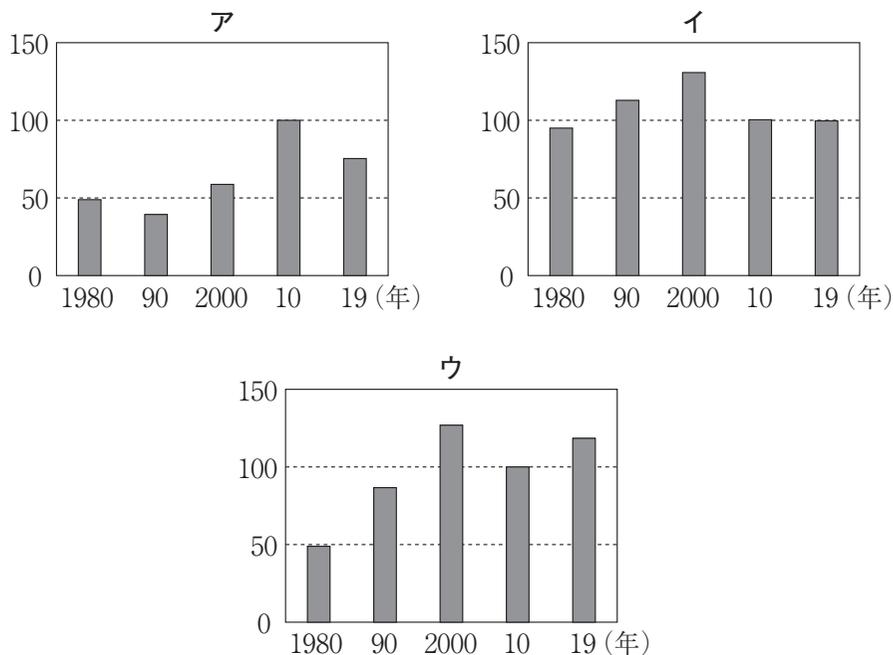
統計年次は2018年。

（『データブック オブ・ザ・ワールド2022年版』により作成）

- ① スウェーデン
- ② ウクライナ
- ③ フランス
- ④ ポーランド

問3 次の図1中のア～ウは、イギリス、スペイン、ポーランドのいずれかにおける自動車の生産台数の変化を指数\*で示したものである。国名とア～ウの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

\*各国とも2010年の生産台数を100とする。



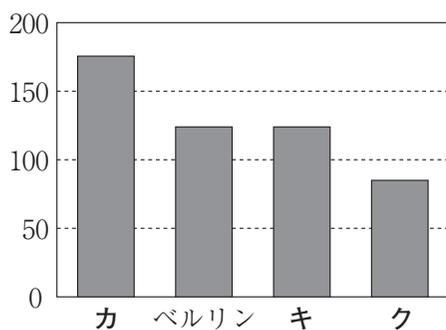
(『世界国勢図会2021/22年版』により作成)

図1

	①	②	③	④	⑤	⑥
イギリス	ア	ア	イ	イ	ウ	ウ
スペイン	イ	ウ	ア	ウ	ア	イ
ポーランド	ウ	イ	ウ	ア	イ	ア

問4 次の図2は、図3中に示したドイツ国内のベルリンと3つの行政管区(県) F～Hの1人当たり域内総生産\*を示したものである。図2中のカ～クと図3中のF～Hの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。

\*物価水準の違いに関わらず、実質的な経済力を比較できる購買力基準による数値。EU平均を100とした指数で表示している。



統計年次は2019年。

(EUROSTAT により作成)

図2

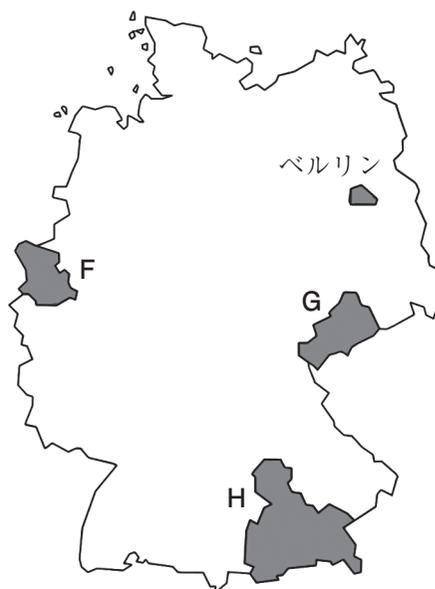
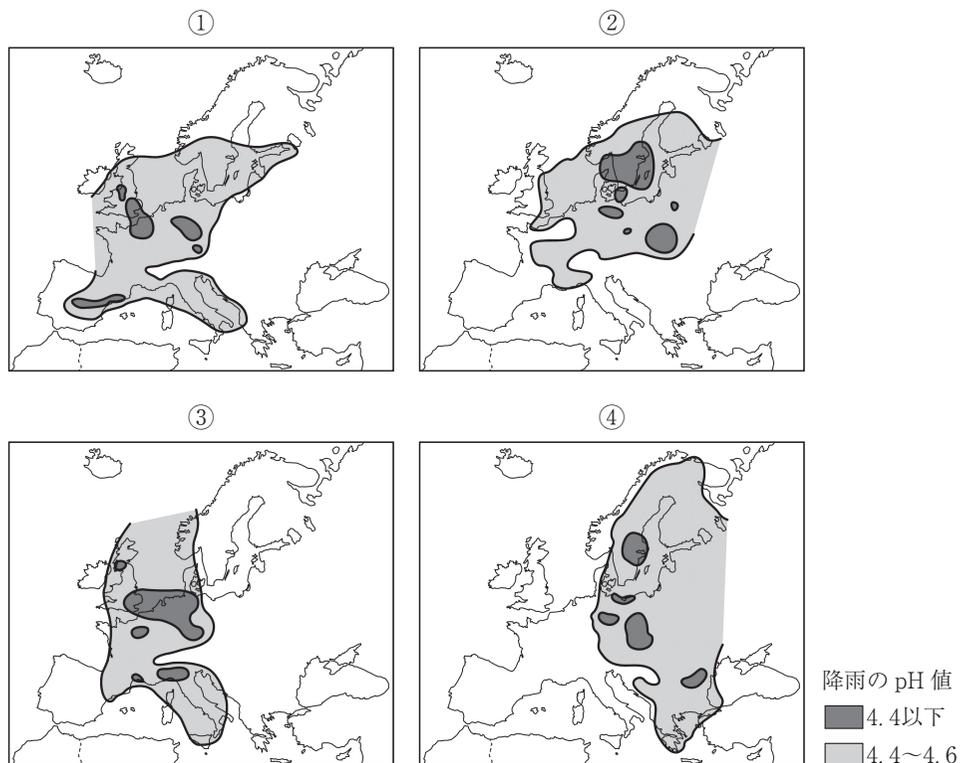


図3

	①	②	③	④	⑤	⑥
カ	F	F	G	G	H	H
キ	G	H	F	H	F	G
ク	H	G	H	F	G	F

問5 酸性雨とは、硫黄酸化物や窒素酸化物などの大気汚染物質を取り込んで発生する pH（水素イオン濃度指数）5.6以下の降雨をいう。ヨーロッパでは、19世紀に酸性雨が確認され、1960年代以降に被害が深刻化した。1980年代末のヨーロッパにおける酸性雨の分布状況を示した図として最も適切なものを、次の図4中の①～④の中から1つ選べ。



1989年の平均値。

(EMEP Data Report 1989, Part 1 により作成)

図4

問6 次の表3は、イタリア、ノルウェー、ベルギー、ルーマニアのいずれかにおける人口の自然増加率と社会増加率\*を示したものである。ルーマニアに該当するものを、表3中の①～④の中から1つ選べ。

\*人口千人当たりの自然増加数と社会増加数。

表3

	自然増加率 (%)		社会増加率 (%)	
	1995～2000年	2015～2020年	1995～2000年	2015～2020年
①	3.32	3.07	2.65	5.27
②	0.88	1.08	0.99	4.20
③	-0.65	-2.85	-1.05	2.46
④	-2.19	-3.24	-5.15	-3.78

(UN, World Population Prospects 2019 により作成)

問7 次の①～④の文は、下の図5中のK～Nのいずれかの国における宗教について述べたものである。M国に該当するものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 国民の多くがイスラームを信仰している。
- ② 国民の多くがカトリックを信仰している。
- ③ 国民の多くが正教会を信仰している。
- ④ 国民の多くがプロテスタントを信仰している。

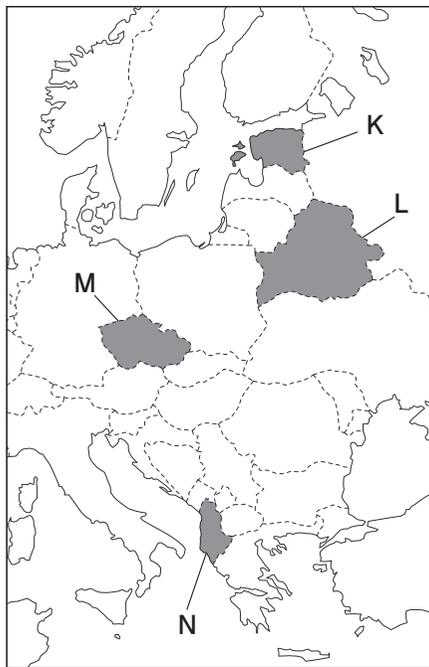


図5

問8 図5中のK～Nのうちの3か国は、1990年代以降に近隣国と分離し、独立した国家である。1990年以前からの独立国として最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① K                      ② L                      ③ M                      ④ N

問9 世界遺産に登録されたものの中には、武力紛争、自然災害、大規模工事、都市開発、観光開発などにより、その価値を損なうような重大な危機にさらされて「危機にさらされている世界遺産リスト（危機遺産リスト）」に登録されるものがある。次の図6中のP～Rは、危機遺産リストに登録されたのち、リストから削除されて世界遺産に戻った1例と、世界遺産登録を抹消された2例の所在地を示したものである。これらの3例が危機遺産リストに登録された理由サまたはシと、3例のうち世界遺産に戻った1例の組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から1つ選べ。

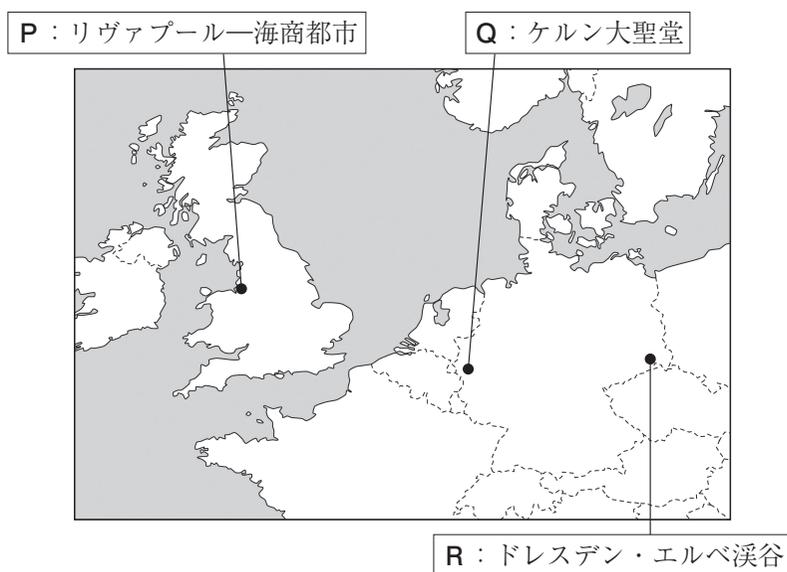


図6

**危機遺産リストに登録された理由**

- サ 周辺の再開発や高層ビル、橋の建設などにより歴史的景観が損なわれる。
- シ 酸性雨の影響で、歴史的建造物が損なわれる。

	①	②	③	④	⑤	⑥
理由	サ	サ	サ	シ	シ	シ
例	P	Q	R	P	Q	R

問10 次の表4中の**タ**と**チ**は、ヨーロッパにおいて国際観光客の出発数または到着数が多い国を示したものであり、**X**と**Y**は、ドイツ・フランスのいずれかである。到着数とドイツに該当するものの組合せとして最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

表4

(単位：百万人)

タ		チ	
<b>X</b>	108.5	<b>Y</b>	89.4
イギリス	90.6	スペイン	82.8
イタリア	61.2	イタリア	61.6
<b>Y</b>	48.0	トルコ	45.8
ロシア連邦	42.0	<b>X</b>	38.9
ウクライナ	28.0	イギリス	38.7

統計年次は2018年。

(UNWTOの資料により作成)

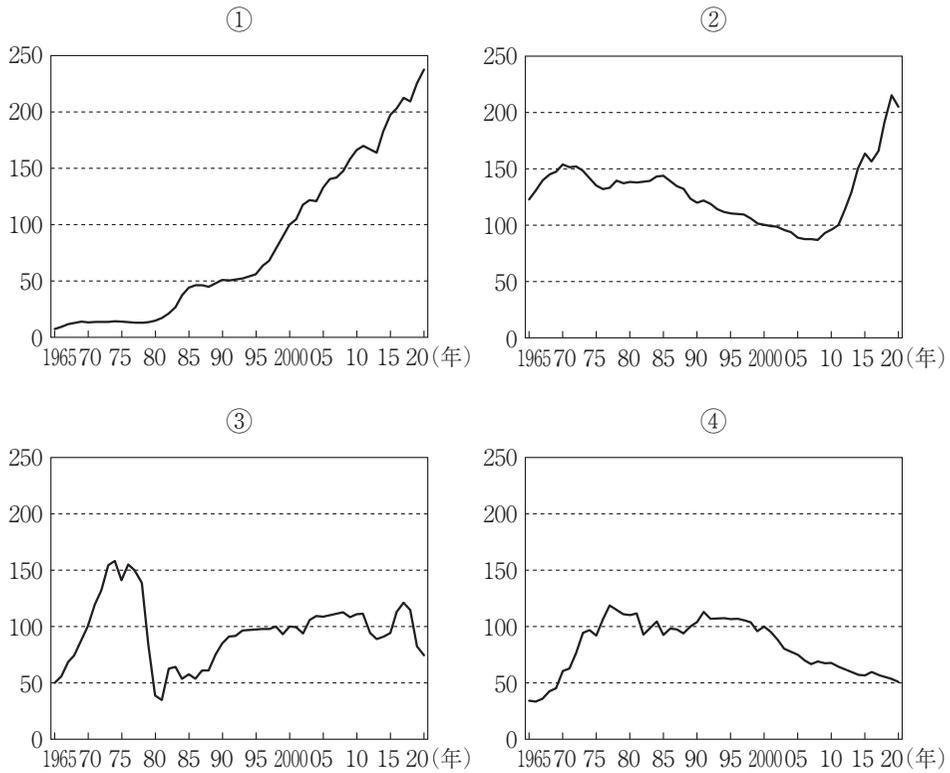
	①	②	③	④
到着数	<b>タ</b>	<b>タ</b>	<b>チ</b>	<b>チ</b>
ドイツ	<b>X</b>	<b>Y</b>	<b>X</b>	<b>Y</b>

次のページに進みなさい

**4** 世界の資源・エネルギーと産業に関して、以下の問に答えよ。

問1 次の図1は、アメリカ合衆国、イラン、インドネシア、ブラジルのいずれかについて、原油生産量の推移を指数\*で示したものである。アメリカ合衆国に該当するものを、図1中の①～④の中から1つ選べ。

\*各国とも2000年の生産量を100とする。



(BPの資料により作成)

図1

問2 原油の埋蔵量\*について述べた次の文章中の空欄 **ア** ・ **イ** にあてはまる語句の組合せとして最も適切なものを、下の①～④の中から1つ選べ。

\*確認埋蔵量。

世界の原油の埋蔵量は、石油危機（オイルショック）以降も増加傾向が続いている。その理由には、新しい油田が発見されたことのほか、近年に原油の取引価格が **ア** したことや、新しい採掘技術が確立されたことが関わっている。2010年には、 **イ** がサウジアラビアを抜いて世界最大の原油埋蔵国になった。

	①	②	③	④
<b>ア</b>	上昇	上昇	下落	下落
<b>イ</b>	ベネズエラ	カナダ	ベネズエラ	カナダ

問3 次の表1は、日本における4つの年度（1960年度、1980年度、2000年度、2020年度）の1次エネルギー国内供給の割合を示したものである。表1中の**カ**～**ク**を年代の古い順に並べたものとして最も適切なものを、次ページの①～⑥の中から1つ選べ。

表1

(単位：%)

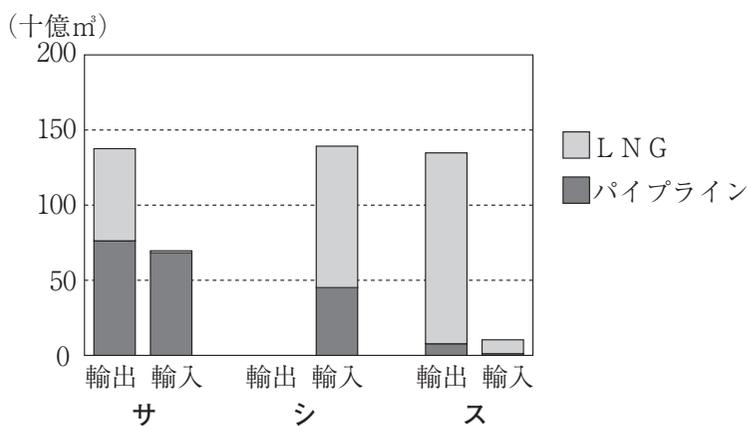
	石炭	石油	天然ガス*	原子力	その他**
1960年度	44.2	32.4	1.0	－	22.4
<b>カ</b>	24.6	36.4	23.8	1.8	13.4
<b>キ</b>	18.5	49.2	13.5	12.6	6.2
<b>ク</b>	18.0	60.8	6.4	4.9	9.9

\*都市ガスを含む。 \*\*水力、再生可能エネルギーを含む。

(資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」により作成)

- ① カ→キ→ク                      ② カ→ク→キ                      ③ キ→カ→ク  
 ④ キ→ク→カ                      ⑤ ク→カ→キ                      ⑥ ク→キ→カ

問4 次の図2は、主な国・地域の天然ガスの輸出量と輸入量を、LNG（液化天然ガス）とパイプライン利用に分けて示したものであり、サ～スは、アメリカ合衆国、中国、西アジアのいずれかである。国・地域名とサ～スの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。



統計年次は2020年。

(BP, Statistical Review of World Energy 2021 により作成)

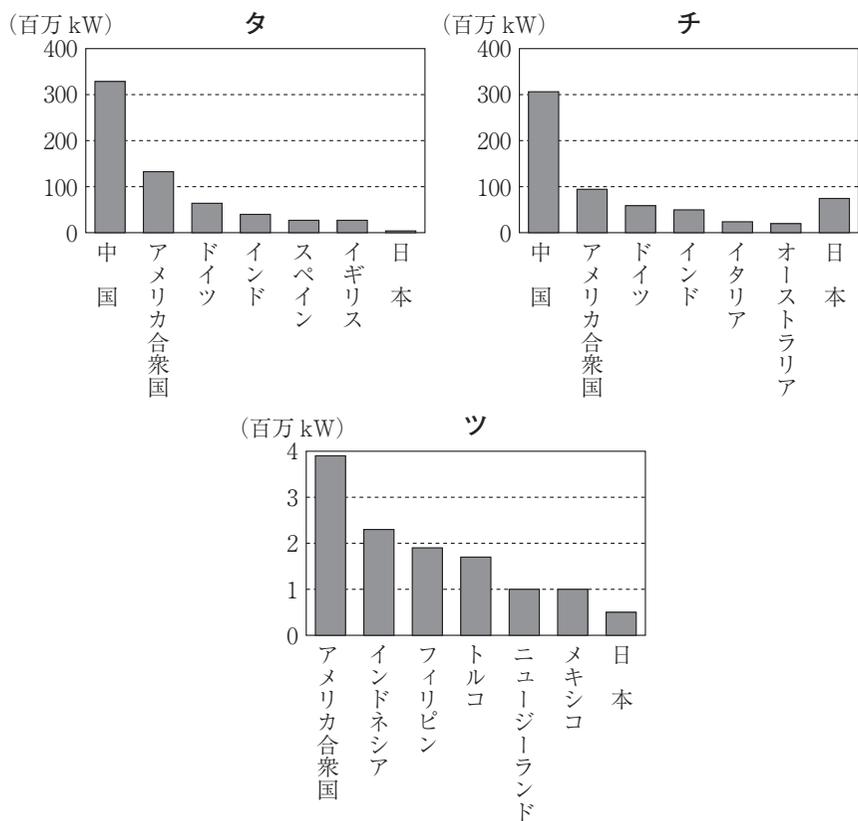
図2

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	サ	サ	シ	シ	ス	ス
中国	シ	ス	サ	ス	サ	シ
西アジア	ス	シ	ス	サ	シ	サ

問5 2009年に中国の長江中流に完成したサンシヤ（三峡）ダムは、世界最大級の水力発電所であるが、さまざまな問題も懸念されている。大規模なダムを利用した水力発電が抱える問題点について述べた文として**適切でないもの**を、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① 自然の川の流れを遮断したことで、生態系に悪影響が及ぶ恐れがある。
- ② 建設に伴う伐採やダム湖への水没で、森林が縮小する可能性が高い。
- ③ 送電ロスが大きいうえ、夜間に余剰電力が生じる可能性が高い。
- ④ ダム湖に砂が堆積し、その上流域で洪水が増加する恐れがある。

問6 次の図3は、再生可能エネルギーの発電量上位国及び日本の発電量を示したものであり、図3中のタ〜ツは、太陽光発電、地熱発電、風力発電のいずれかである。発電の種類とタ〜ツの組合せとして最も適切なものを、下の①〜⑥の中から1つ選べ。



統計年次は2021年。

(International Renewable Energy Agency, Renewable Capacity Statistics 2022 により作成)

図3

	①	②	③	④	⑤	⑥
太陽光発電	タ	タ	チ	チ	ツ	ツ
地熱発電	チ	ツ	タ	ツ	タ	チ
風力発電	ツ	チ	ツ	タ	チ	タ

問7 ブラジルでは、農作物を原料とするバイオエタノールの活用が進んでいる。

次の表2は、コーヒー豆、サトウキビ、大豆、トウモロコシのいずれかについて、生産量上位5か国とそれぞれの世界計に占める割合を示したものである。ブラジルにおけるバイオエタノールの原料作物として最も利用されているものを、表2中の①～④の中から1つ選べ。

表2

(単位：%)

①		②		③		④	
ブラジル	40.5	ブラジル	34.6	アメリカ合衆国	31.0	ブラジル	34.5
インド	19.8	ベトナム	16.5	中国	22.4	アメリカ合衆国	31.8
中国	5.8	コロンビア	7.8	ブラジル	8.9	アルゼンチン	13.8
パキスタン	4.3	インドネシア	7.2	アルゼンチン	5.0	中国	5.5
タイ	4.0	エチオピア	5.5	ウクライナ	2.6	インド	3.2

中国はホンコン（香港）、マカオ、台湾を除く。統計年次は2020年。

(FAOSTAT により作成)

問8 次の図4中のA～Cは、オーストラリアが生産量で世界上位に入る石炭、鉄鉱石、ボーキサイトのいずれかの主な鉱山分布を示したものであり、下の表3中のナ～ヌは、それらの上位生産国とその割合を示したものである。A～Cとナ～ヌの組合せとして最も適切なものを、後の①～⑥の中から1つ選べ。



図4

表3

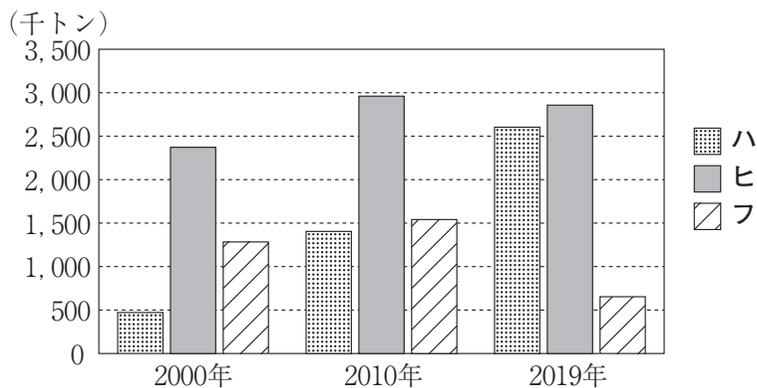
ナ		ニ		ヌ	
	%		%		%
中国	54.4	オーストラリア	28.3	オーストラリア	36.7
インド	10.7	中国	23.3	ブラジル	19.3
インドネシア	8.1	ギニア	16.8	中国	13.8
オーストラリア	6.0	ブラジル	9.4	インド	8.3

統計年次は2018年。

(『日本国勢図会2021/22年版』ほかにより作成)

	①	②	③	④	⑤	⑥
A	ナ	ナ	ニ	ニ	ヌ	ヌ
B	ニ	ヌ	ナ	ヌ	ナ	ニ
C	ヌ	ニ	ヌ	ナ	ニ	ナ

問9 次の図5中のハ～フは、アラブ首長国連邦、カナダ、ブラジルのいずれかにおけるアルミニウム（一次のみ）の生産量の推移を示したものである。国名とハ～フの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。



(『世界国勢図会2021/22年版』により作成)

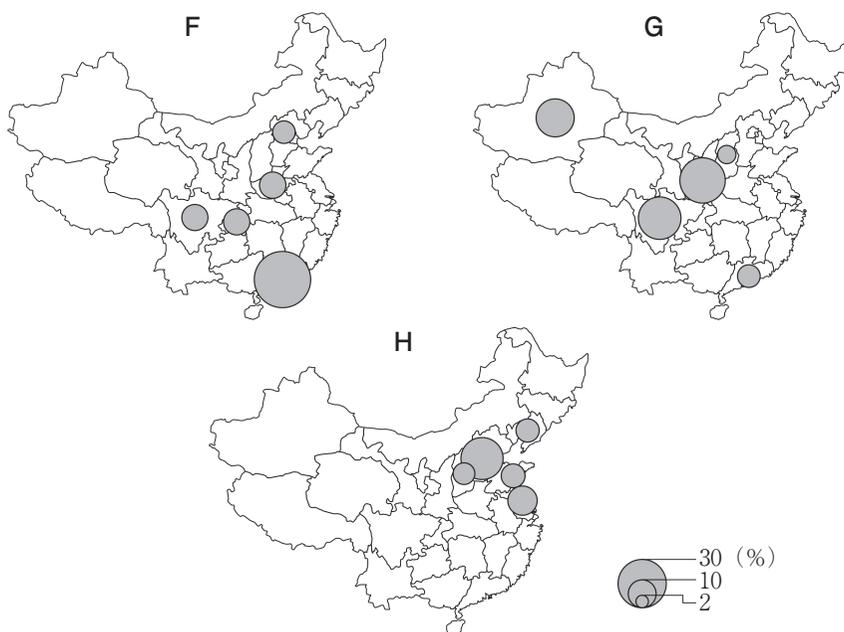
図5

	①	②	③	④	⑤	⑥
アラブ首長国連邦	ハ	ハ	ヒ	ヒ	フ	フ
カナダ	ヒ	フ	ハ	フ	ハ	ヒ
ブラジル	フ	ヒ	フ	ハ	ヒ	ハ

問10 資源産地に近接して鉄鋼業が立地してきた都市の組合せとして最も適切なものを、次の①～④の中から1つ選べ。

- ① タラントとバーミンガム
- ② バーミンガムとピッツバーグ
- ③ ピッツバーグとポハン（浦項）
- ④ ポハン（浦項）とタラント

問11 次の図6中のF～Hは、中国における天然ガス、粗鋼、携帯電話のいずれかについて、生産量の全国計に占める割合が大きい上位5位までの省・自治区・直轄市を示したものである。品目名とF～Hの組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。



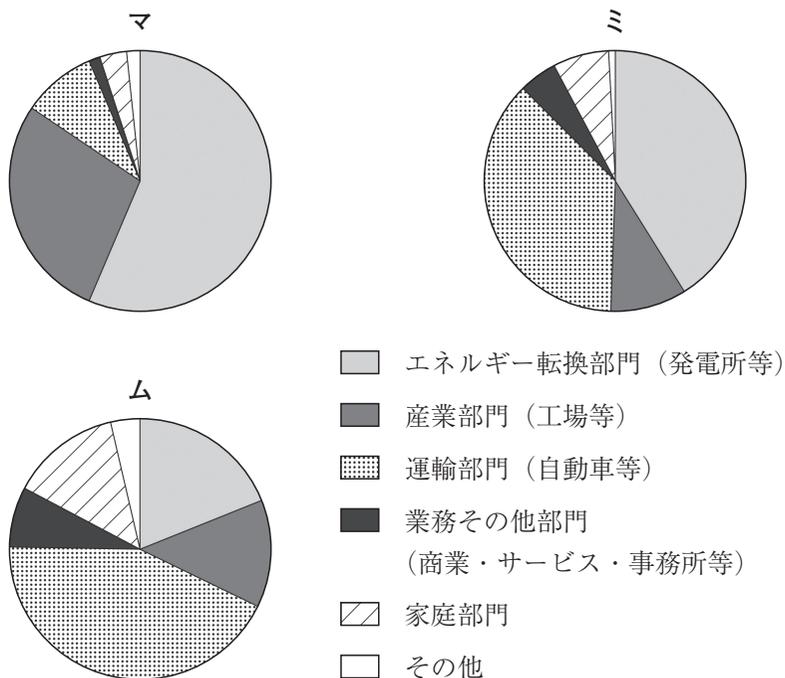
統計年次は2020年。

(中国国家統計局の資料により作成)

図6

	①	②	③	④	⑤	⑥
天然ガス	F	F	G	G	H	H
粗鋼	G	H	F	H	F	G
携帯電話	H	G	H	F	G	F

問12 次の図7中のマ～ムは、アメリカ合衆国、中国、フランスのいずれかにおける二酸化炭素排出量の部門別割合を示したものである。国名とマ～ムのご組合せとして最も適切なものを、下の①～⑥の中から1つ選べ。



統計年次は2019年。

(IEAの資料により作成)

図7

	①	②	③	④	⑤	⑥
アメリカ合衆国	マ	マ	ミ	ミ	ム	ム
中国	ミ	ム	マ	ム	マ	ミ
フランス	ム	ミ	ム	マ	ミ	マ

1

問 1	①	②	●	④		
問 2	●	②	③	④		
問 3	①	②	③	●		
問 4	●	②	③	④	⑤	⑥
問 5	①	②	●	④		
問 6	①	②	③	④	⑤	●
問 7	①	●	③	④		
問 8	①	②	③	●		

20点

2

問 1	①	②	③	●		
問 2	①	②	●	④		
問 3	①	●	③	④		
問 4	①	②	③	●		
問 5	①	②	●	④		
問 6	●	②	③	④		
問 7	①	②	③	●		
問 8	①	②	●	④		
問 9	●	②	③	④		
問 10	①	②	③	●		

25点

3

問 1	①	●	③	④		
問 2	①	②	③	●		
問 3	①	②	③	●	⑤	⑥
問 4	①	②	③	④	●	⑥
問 5	①	●	③	④		
問 6	①	②	③	●		
問 7	①	●	③	④		
問 8	①	②	③	●		
問 9	①	●	③	④	⑤	⑥
問 10	①	②	③	●		

25点

4

問 1	①	●	③	④		
問 2	●	②	③	④		
問 3	①	②	③	④	⑤	●
問 4	●	②	③	④	⑤	⑥
問 5	①	②	●	④		
問 6	①	②	③	●	⑤	⑥
問 7	●	②	③	④		
問 8	①	②	③	④	●	⑥
問 9	●	②	③	④	⑤	⑥
問 10	①	●	③	④		
問 11	①	②	③	●	⑤	⑥
問 12	①	②	●	④	⑤	⑥

30点